

※利用者様は部品の交換は行わず、部品の購入・交換については製品をお求めになった販売店にご相談ください。

## 歩行車 イコットエア 部品交換マニュアル



この部品交換マニュアルは必ずお読みいただき、大切に保管してください

この部品交換マニュアルを必ずよくお読みいただき、十分ご理解の上、マニュアルに沿って作業を進めてください。

なお、誤った交換などによるトラブルなどについては弊社は一切保証いたしかねます。

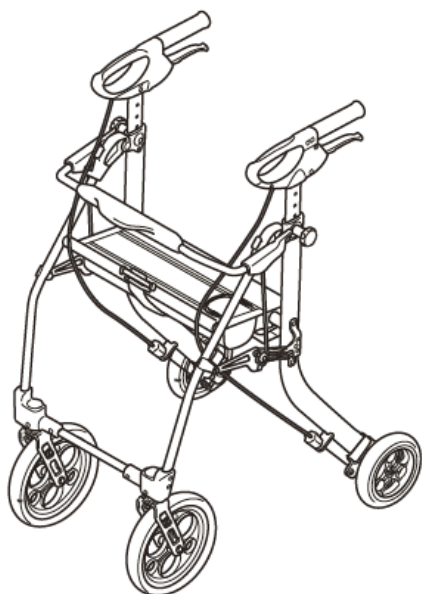
※ 部品交換後は該当部の確認をメンテナンスガイドに従って必ず行ってください。

### 必要工具

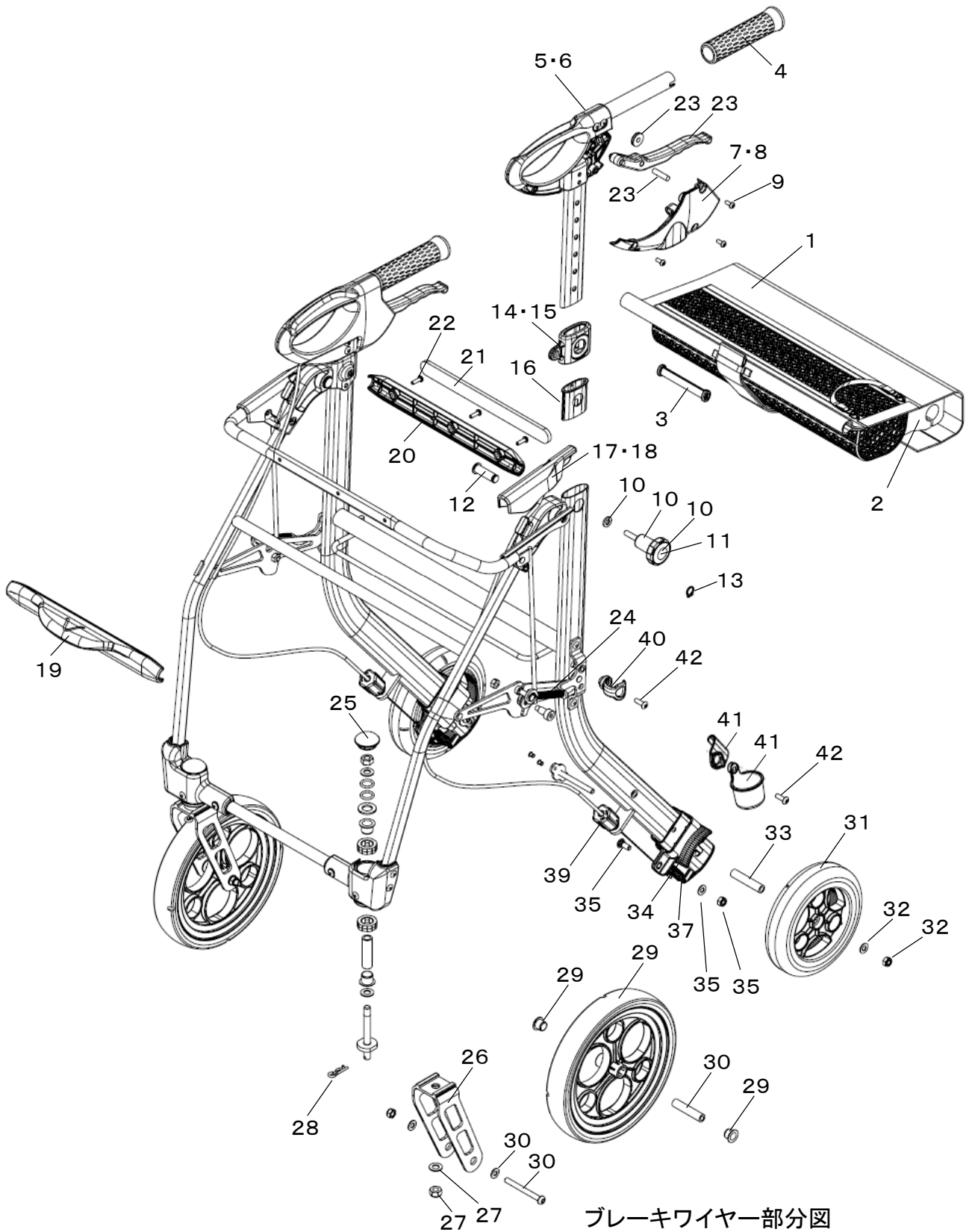
六角レンチ	: 2.5mm
	3mm
	4mm
ソケットレンチ	: 10mm
レンチ	: 10mm
	13mm
カッターナイフ	
ペンチ	
スナップリングプライヤー	

### もくじ

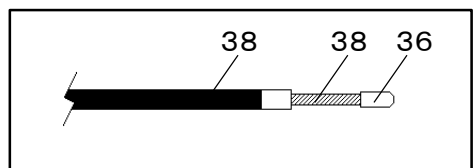
部品リスト	1~2
1. 各部の交換方法	3~20
1) 座面バッグ部の交換方法	3
2) ハンドルグリップの交換方法	4
3) ハンドル基部の交換方法	4
4) ブレーキ部の交換方法	5~10
5) 折りたたみ部・高さ調節部の交換方法	10~14
6) 前輪部の交換方法	14~16
7) 後輪部の交換方法	17~18
8) 折りたたみバネの交換方法	18~19
9) ブレーキバネの交換方法	19
10) 杖ホルダー上/下の交換方法	20
2. フレームの補修方法	20
3. 交換後の点検	21
4. ブレーキの調整方法	21
5. シールの貼付位置	22
注意事項	



# 部品リスト



ブレーキワイヤー部分図



# 部品リスト

NO	部品名	製品コード	価格(税抜き)	備考
1	座面バッグ	592450	5,700円	
2	座面パッド	592451	3,100円	
3	座面ベルトストッパー	592452	1,600円	
4	ハンドルグリップ	592453	2,100円	
5	ハンドル基部セット右	592454	5,200円	
6	ハンドル基部セット左	592455	5,200円	
7	ハンドルカバー右	592456	2,100円	
8	ハンドルカバー左	592457	2,100円	
9	ハンドルカバーネジ(3本入り)	592458	1,600円	
10	高さ調節ノブボルト	592459	2,100円	
11	高さ調節ノブボルトカバー	592460	1,300円	
12	折りたたみ軸	592461	1,600円	
13	折りたたみ軸ストッパー(2枚入り)	592462	1,300円	
14	高さ調節部外カバー右	592463	1,600円	
15	高さ調節部外カバー左	592464	1,600円	
16	高さ調節部内カバー	592465	1,600円	
17	折りたたみ側面カバー右	592466	1,600円	
18	折りたたみ側面カバー左	592467	1,600円	
19	折りたたみレバー前	592468	2,100円	
20	折りたたみレバー後	592469	2,100円	
21	折りたたみレバーパッド	592470	2,100円	
22	折りたたみレバーネジ(3本入り)	592471	1,600円	
23	ブレーキレバーセット	592472	2,200円	
24	折りたたみバネセット(2セット入り)	592473	2,100円	
25	前輪キャップ(2個入り)	592474	1,300円	
26	前輪アーム	592475	4,200円	
27	前輪アーム用ナットセット(2セット入り)	592476	1,600円	
28	前輪アーム用スナップピン(2個入り)	592477	1,300円	
29	前輪セット(2個入り)	592478	4,200円	
30	前輪シャフトセット(2セット入り)	592479	3,100円	
31	後輪セット(2個入り)	592480	3,600円	
32	後輪ナットセット(2セット入り)	592481	1,300円	
33	後輪シャフト(2本入り)	592482	1,600円	
34	ブレーキパッド(2個入り)	592483	1,300円	
35	ブレーキワイヤー固定部セット(2セット入り)	592484	1,600円	
36	ブレーキワイヤー端部キャップ(10本入り)	591971	1,700円	※リトルターンと共通部品
37	ブレーキバネ(2本入り)	592486	1,300円	
38	ブレーキワイヤーセット	592487	2,600円	
39	ブレーキ調節ネジ	592488	1,300円	
40	杖ホルダー上	592489	1,600円	
41	杖ホルダー下	592490	1,600円	※従来部品に新規部品を追加
42	杖ホルダー固定ネジ(10本入り)	592491	1,600円	
43	補修用ペイント(タッチペン)	592493	4,700円	
44	指はさみ注意シール左右セット(10枚入り)	592494	1,900円	
45	ブレーキ・駐車ロックシール(10枚入り)	592495	1,900円	
46	反射シール前(10枚入り)	592496	2,100円	
47	反射シール後(10枚入り)	592497	2,100円	
48	ブレーキ調節表示シール(10枚入り)	592001	1,500円	※リトルターンと共通シール

# 1. 各部の交換方法

## 1) 座面バッグ部の交換方法

●この交換方法で交換できる部品

交換部品： 1.座面バッグ



2.座面パッド



3.座面ベルトストッパー



※取り外し、取り付け手順の中で、必要に応じて各部品を交換してください。

①座面ベルトストッパーをはずし、座面バッグのホック(3か所)をはずします。

座面ベルト  
ストッパー



ホック(3か所) 座面バッグ



②座面パッドを座面パイプ後から取り外し、座面バッグを、座面固定ロッドから外します。

座面パッド



③交換後、取り外しと逆の手順で新しい座面パッドと、座面バッグを取り付けてください。

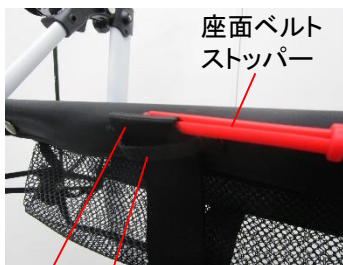
座面パイプ後



座面固定ロッド

④最後に、座面ベルトを座面バッグについている、ベルト通しに通して座面ベルトストッパーで、座面ベルトを挟んで固定してください。

座面ベルト  
ストッパー



座面ベルト

座面ベルト通しに  
座面ベルトを通す



座面バッグ交換後、座面バッグのホック(3か所)がすべて止まっているか確認してください

# 1. 各部の交換方法

## 2) ハンドルグリップの交換方法

- ① ハンドルグリップをカッターナイフで切って取り外してください。



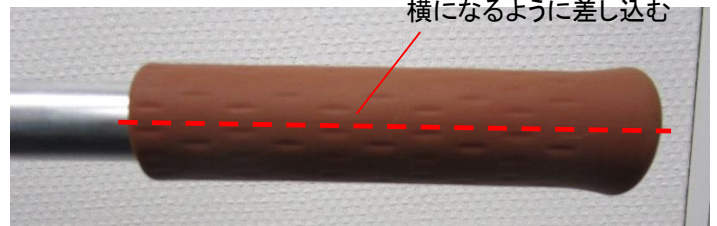
カッターナイフ

ハンドルグリップを切る際、けがをしないように十分注意してください。

- ② 新しいハンドルグリップをお湯などで温め、差し込みやすくした状態で、ハンドルグリップ表面の線が横になるように取り付けてください。



ハンドルグリップの線が横になるように差し込む



### ●この交換方法で交換できる部品

交換部品: 4. ハンドルグリップ



## 3) ハンドル基部の交換方法

- ① ハンドルカバーネジ(3か所)を緩めて外し、ハンドルカバーを、ブレーキレバー、ブレーキワイヤーごと取り外します。

六角レンチ: 2.5mm

ハンドル基部    ハンドルカバーネジ



ハンドルカバー



取り外す

- ② 高さ調節ノブボルトを緩めて外し、ハンドル基部を上方向にスライドさせて取り外します。



高さ調節ノブボルト

- ③ 逆の手順で、新しいハンドル基部を取り付け、ハンドルカバーを、ブレーキワイヤーごと取り付けます。



取り外す

### ●この交換方法で交換できる部品

交換部品: 5. ハンドル基部セット右  
6. ハンドル基部セット左



# 1. 各部の交換方法

## 4) ブレーキ部の交換方法

●この交換方法で交換できる部品

交換部品: 7.8 ハンドルカバー  
右・左



9 ハンドルカバー  
ネジ



23 ブレーキレバーセット



35 ブレーキワイヤー  
固定部セット



36 ブレーキワイヤー  
端部Zキャップ



38 ブレーキワイヤー  
セット



39 ブレーキ調節ネジ



※取り外し、取り付け手順の中で、必要に応じて各部品を交換してください。  
※ナットを外した場合は、必ず新しいナットに交換してください。

- ①ブレーキワイヤーの先端についている、  
ブレーキワイヤー端部キャップを、  
取り外してください。

ペンチ



ブレーキワイヤー

ブレーキワイヤー  
端部キャップ

- ②ブレーキワイヤー固定部のナットを緩めて  
外し、ブレーキワイヤーを、ブレーキ  
ワイヤー固定部から抜き取ります。

レンチ: 10mm  
六角レンチ: 4mm



ブレーキワイヤー  
固定部のナット

- ③ハンドルカバーネジ(3か所)を緩めて  
外し、ハンドルカバーを、ブレーキ  
レバー、ブレーキワイヤーごと  
取り外します。

六角レンチ: 2.5mm

ハンドル基部    ハンドルカバーネジ



ハンドルカバー

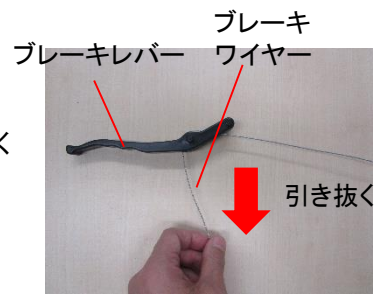
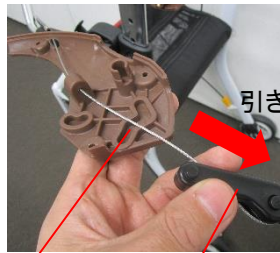


取り外す

# 1. 各部の交換方法

## 4) ブレーキ部の交換方法(つづき)

④ブレーキレバーを引っ張りブレーキワイヤーを、ワイヤーチューブから引き抜いた後で、ブレーキワイヤーを引っ張り、ブレーキレバーからブレーキワイヤーを外します。



ブレーキワイヤー ブレーキレバー

⑤ワイヤーチューブを、ハンドルカバーと、ブレーキ調節ネジから引き抜き、外します。



ワイヤーチューブ

ブレーキ調節ネジ

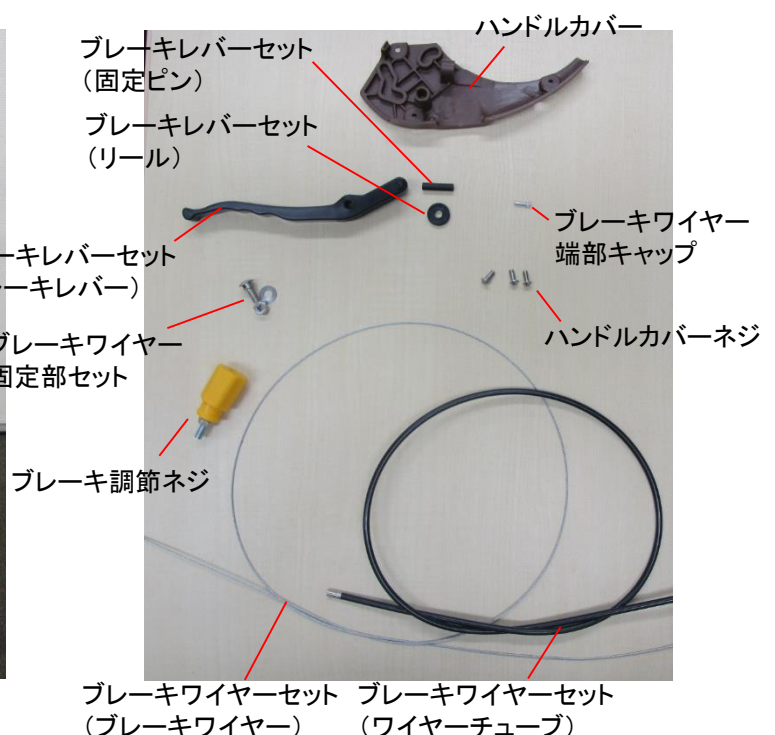
⑥ブレーキ調節ネジを回し、ブレーキ調節ネジ固定プレートから取り外します。



ブレーキ調節ネジ

ブレーキ調節ネジ  
固定プレート

### ●各部品を取り外した状態



ブレーキレバーセット  
(固定ピン)

ブレーキレバーセット  
(リール)

ブレーキレバーセット  
(ブレーキレバー)

ブレーキワイヤー  
固定部セット

ブレーキ調節ネジ

ハンドルカバー

ブレーキワイヤー  
端部キャップ

ハンドルカバーネジ

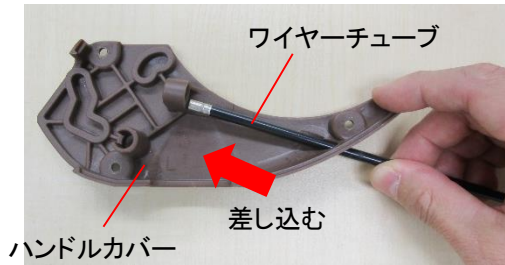
ブレーキワイヤーセット  
(ブレーキワイヤー)

ブレーキワイヤーセット  
(ワイヤーチューブ)

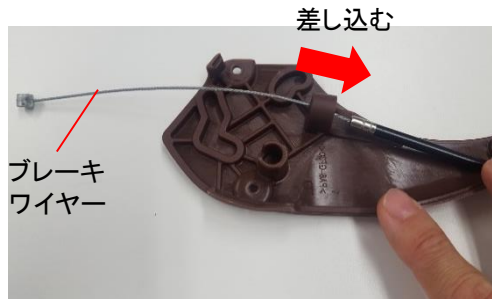
# 1. 各部の交換方法

## 4) ブレーキ部の交換方法(つづき)

- ⑦新しいワイヤーチューブを新しいハンドルカバーに差し込みます。



- ⑧新しいブレーキワイヤーを、ワイヤーチューブに差し込みます。



- ⑨ブレーキワイヤーの先端を、ハンドルカバー内側の突起に入れて、ブレーキワイヤーを丸め、新しいリールを落とさないように取り付けます。



- ⑩ブレーキワイヤーを取り付けたリールを、ブレーキレバーの溝におさめます。



- ⑪ブレーキレバーの穴と、リールの穴を合わせた状態で、固定ピンを差し、ハンドルカバの溝に、ブレーキレバーを取り付けます。



※ブレーキレバーの向きに注意してください。

※ブレーキワイヤーが交差したり、リールに噛んだりしないよう注意してください。





# 1. 各部の交換方法

## 4) ブレーキ部の交換方法(つづき)

### ●ブレーキレバーとハンドルカバーの合わせ位置



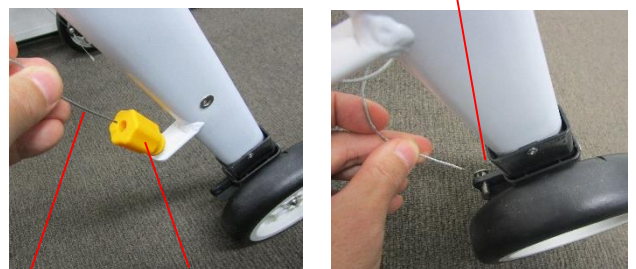
- ⑫ハンドルカバーを、ハンドル基部にはめ込み、ハンドルカバーネジ(3か所)で固定します。

六角レンチ: 2.5mm



- ⑬ブレーキ調節ネジをブレーキ調節ネジ固定プレートに取り付け、ブレーキ調節ネジ、ブレーキワイヤー固定部にブレーキワイヤーを通します。

※ブレーキワイヤー(ワイヤーチューブ)は折りたたみレバーの内側を通してください。



- ⑭ブレーキワイヤーをペンチなどで引っ張りながら、ブレーキワイヤー固定部のナットを締め固定し、ブレーキワイヤーの端部に、ブレーキワイヤー端部キャップを取り付けます。

レンチ: 10mm  
ペンチ



※ブレーキパッドとホイール内面のすき間を2mmに合わせて固定してください。

# 1. 各部の交換方法

## 4) ブレーキ部の交換方法(つづき)

●ブレーキパッドと後輪ホイール内面の間隔設定のしかた。

- ①後輪ホイールの大きな穴から、ブレーキパッドと後輪ホイールの間隔を確認します。調節中にブレーキレバーが下がらないように、ブレーキレバーをハンドルグリップに仮固定します。

後輪ホイールの大きな穴



テープ等で仮固定

- ②ブレーキパッドと後輪ホイール内面の間隔を確認しながら、ブレーキプレートを動かし、ブレーキパッドと後輪ホイール内面の間隔が2.0mmになるように、調節してください。



ブレーキプレート

動かして間隔を調整する

※ブレーキパッドと、後輪ホイール内面の間隔は、ブレーキパッド前方(ワイヤー固定側)の間隔を確認してください。

後輪ホイール内側 ブレーキパッド

間隔の確認位置

2mm



# 1. 各部の交換方法

## 4) ブレーキ部の交換方法(つづき)

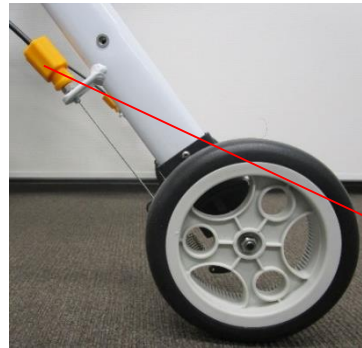
●ブレーキパッドと後輪ホイール内面の間隔設定のしかた。

③間隔を調整したら、ブレーキパッドをテープで仮固定して、ブレーキ交換方法手順⑭の作業を行い、ブレーキワイヤーを固定してください。



テープで仮固定  
ブレーキプレート

※固定後に、ブレーキパッドと後輪ホイールの内面の間隔が2mm以上になっている場合は、ブレーキ調節ネジを締めて、間隔が2.0mmになるよう調整してください。



ブレーキ調節ネジ

ブレーキ部交換後、ブレーキ及び駐車ロックが正常に作動することを確認してください。

### ■正常な状態

ブレーキ: ブレーキレバーを握った時に、ブレーキパッドが後輪ホイールの内面にしっかり当たっている。

駐車ロック: ブレーキレバーを押し下げた時に、ブレーキプレートが後輪ホイール内側リブに入り込む。

## 5) 折りたたみ部と高さ調節部の交換方法

●この交換方法で交換できる部品

交換部品: 10 高さ調節ノブボルト



11 高さ調節ノブボルトカバー



12 折りたたみ軸



13 折りたたみ軸  
ストッパー



14.15 高さ調節部  
外カバー右・左



16 高さ調節部  
内カバー右・左



17.18 折りたたみ  
側面カバー右・左



# 1. 各部の交換方法

## 5) 折りたたみ部と高さ調節部の交換方法(つづき)

●この交換方法で交換できる部品(前ページからの続き)

交換部品: 19.20 折りたたみレバー  
前・後



21 折りたたみレバーパッド

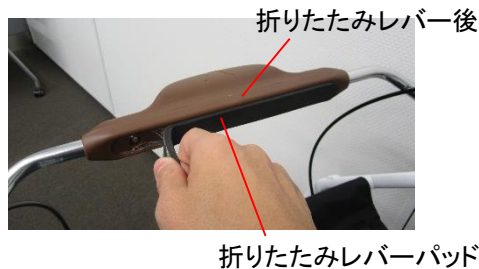


22 折りたたみレバー  
ネジ

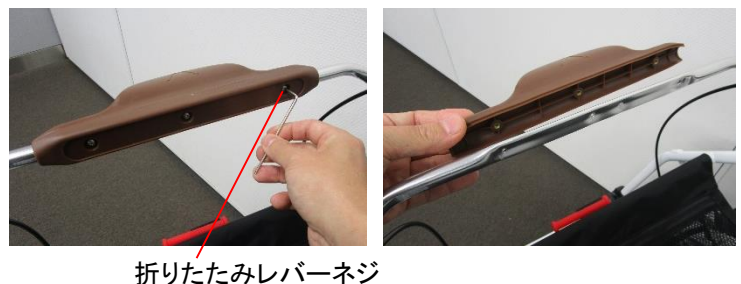


※取り外し、取り付け手順の中で、必要に応じて各部品を交換してください。

- ①折りたたみレバー後に  
ついている、折りたたみレバー  
パッドを剥がします。



- ②折りたたみレバー前・後を  
固定している折りたたみレバーネジ  
(3か所)を緩めて外し、  
折りたたみレバー前・後を  
取り外します。



- ③折りたたみ軸ストッパーをはずし、  
折りたたみ軸を抜きます。  
※折りたたみ軸を完全に抜かなくても、  
折りたたみ側面カバーは外すことが  
できます。

スナップリングプライヤー



- ④折りたたみ側面カバーを外します。



# 1. 各部の交換方法

## 5) 折りたたみ部と高さ調節部の交換方法(つづき)

- ⑤ 高さ調節ノブボルトを緩めて外し、ハンドル基部を取り外します。



高さ調節ノブボルト



ハンドル基部

取り外す

- ⑥ 折りたたみアームと折りたたみプレートを持ちながら前方へ広げ、高さ調節部外カバーから、折りたたみアームを外します。



前方へ広げて外す

折りたたみアーム  
折りたたみプレート

高さ調節部外カバー

- ⑦ フレームから、高さ調節部外カバーを取り外します。



取り外す

高さ調節部外カバー

フレーム

- ⑧ フレームの内側にある穴から出ている樹脂部品を、六角レンチなどの細い物で押さえながら、高さ調節部内カバーをスライドさせ取り外します。



フレーム内側の穴



高さ調節部内カバー

取り外す

突起

# 1. 各部の交換方法

## 5) 折りたたみ部と高さ調節部の交換方法(つづき)

⑨新しい高さ調節部内カバーと、新しい高さ調節部外カバーを取り付けます。

※新しい高さ調節部内カバーをフレームに取り付ける際は、高さ調節部内カバーの突起が、フレーム内側の穴にしっかりはまっていることを確認してください。



⑩折りたたみアームの溝に、高さ調節部外カバーの凸部を差し込み、折りたたみプレートに、新しい折りたたみ側面カバーを取り付けます。



⑪折りたたみアーム、高さ調節外カバー、折りたたみプレートに開いている穴を合わせた状態で、新しい折りたたみ軸を差し込み、新しい折りたたみ軸ストッパーで固定します。



スナッピングプライヤー

⑫新しい折りたたみレバー前・後と、新しい折りたたみレバーパッドを取り付けます。

※新しい折りたたみレバーパッドを取り付ける際は、貼り付ける部分の汚れを落としてから、貼り付けてください。



⑬最後にハンドル基部を、フレームに差し込んで、任意の高さで高さ調節ノブボルトを固定してください。



# 1. 各部の交換方法

## 5) 折りたたみ部と高さ調節部の交換方法(つづき)

折りたたみ部と高さ調節部の交換後、折りたたみ及び高さ調節機能が正常に作動することを確認してください。

### ■ 正常な状態

折りたたみ機能: 折りたたみレバーを引くと本体が折りたたまれ、折りたたまれた状態を維持し、押すと本体を開くことができる。

高さ調節機能: 高さ調節ノブボルトを抜いた状態で、ハンドル高さをスムーズに上下することができる。

## 6) 前輪部の交換方法

### ● この交換方法で交換できる部品

交換部品: 25 前輪キャップ



26 前輪アーム



27 前輪アーム用  
ナットセット



28 前輪アーム用  
スナップピン



29 前輪セット



30 前輪シャフトセット



※取り外し、取り付け手順の中で、必要に応じて各部品を交換してください。

※ナットを外した場合は、必ず新しいナットに交換してください。

※新しいナットを締めつける際は以下の締め付けトルクで締め付けてください。

### ■ 各部の締め付けトルク

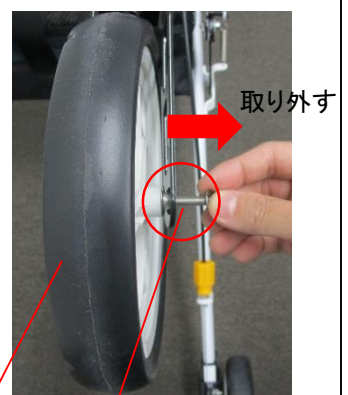
- ・前輪アーム用ナット 6.2N・m
- ・前輪ナット 2.6N・m

- ① 前輪を固定している、前輪ナットを緩めて外し、前輪シャフトを取り外します。

ソケットレンチ: 10mm  
六角レンチ: 4mm



前輪シャフト



前輪 前輪シャフト

# 1. 各部の交換方法

## 6) 前輪部の交換方法(つづき)

- ②前輪を前輪アームから取り外し、前輪についているスリーブを外します。



前輪 前輪アーム



- ③前輪アーム軸にはまっているスナップピンを外して、前輪アーム用ナットを緩めて外します。

ペンチ  
レンチ:13mm

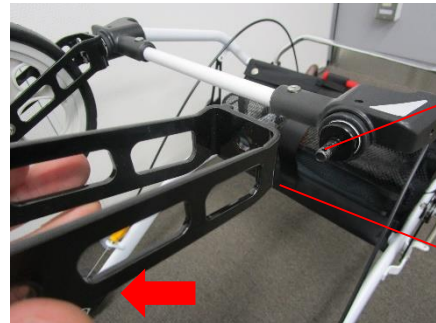


スナップピン 前輪アーム軸



前輪アーム用ナット

- ④前輪アーム軸から前輪アームを取り外します。



取り外す

前輪アーム軸

前輪アーム

- ⑤前輪キャップのすき間に、マイナスドライバーなどを差し込んで外します。

マイナスドライバー



前輪キャップ

- ⑥取り外しと逆の手順で、新しい部品を取り付けます。

※取り付けする際に、次ページの項目を確認して取り付けてください。



# 1. 各部の交換方法

## 6) 前輪部の交換方法(つづき)

### ● 前輪タイヤの向きと、前輪シャフトの取り付け方向

前輪シャフト頭(六角穴が付いている方)が外側になるように取り付ける

タイヤについている溝が内側になるように、取り付ける。



進行方向

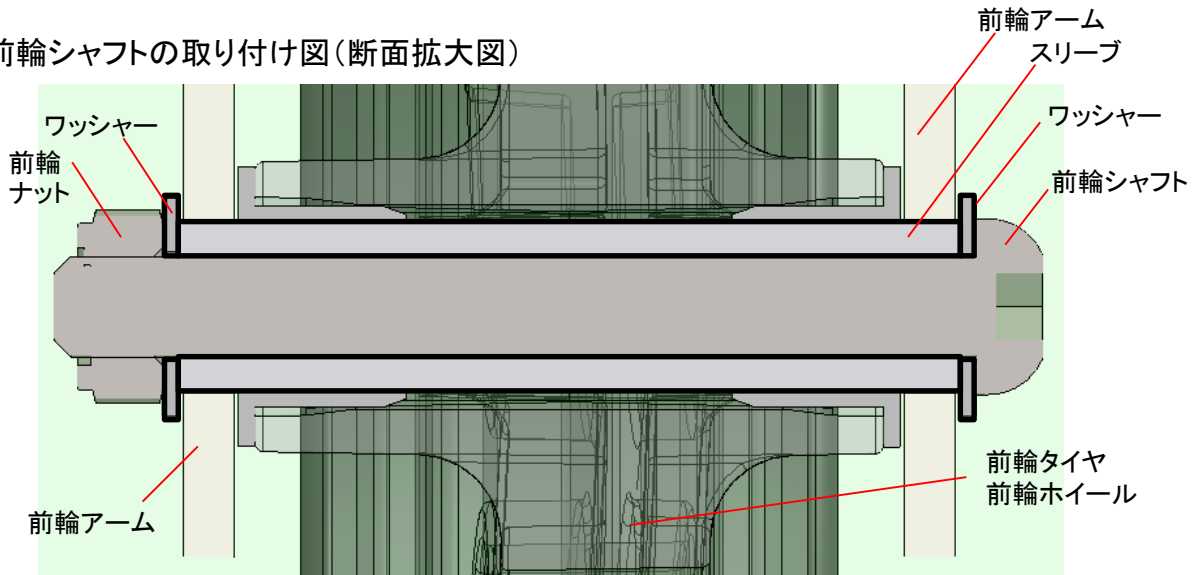
前輪シャフトの頭



進行方向

溝

### ● 前輪シャフトの取り付け図(断面拡大図)



前輪部の交換後、前輪が正常に作動(回転)することを確認してください。

#### ■ 正常な状態

- ・ 本体を押したときに、違和感なく直進、後退することができる。
- ・ 前輪が左右ともスムーズに360°回転する。

# 1. 各部の交換方法

## 7) 後輪部の交換方法

●この交換方法で交換できる部品

交換部品:

31 後輪セット



32 後輪ナットセット



33 後輪シャフト



34 ブレーキパッド



※取り外し、取り付け手順の中で、必要に応じて各部品を交換してください。

※ナットを外した場合は、必ず新しいナットに交換してください。

※新しいナットを締めつける際は以下の締め付けトルクで締め付けてください。

■各部の締め付けトルク

・後輪ナット 2.6N・m

①後輪を固定している後輪ナットを緩めて外し、後輪を取り外します。

ソケットレンチ: 10mm



後輪ナット



取り外す  
後輪

②後輪シャフトを取り外します。



取り外す

後輪シャフト

③ブレーキパッドをブレーキプレートから取り外します。



ブレーキパッド

ブレーキプレート

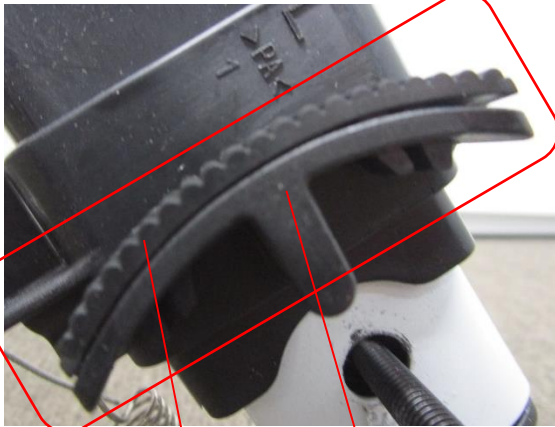
⑥取り外しと逆の手順で、新しい部品を取り付けます。

# 1. 各部の交換方法

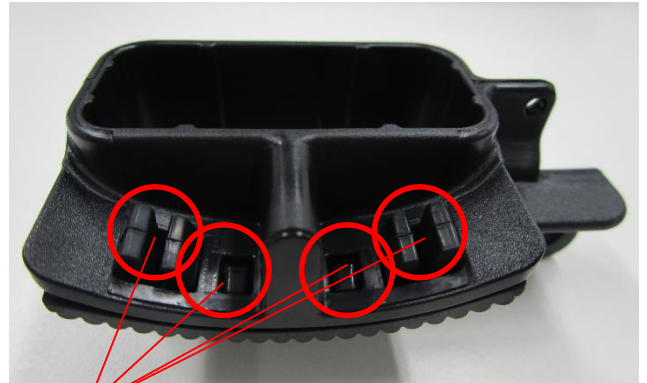
## 7) 後輪部の交換方法(つづき)

### ●ブレーキパッドの取り付け

ブレーキプレートにブレーキパッドをしっかりとめる。(4か所)



ブレーキパッド    ブレーキプレート



ブレーキパッドの突起  
が飛び出している

後輪部の交換後、後輪が正常に作動(回転)することを確認してください。

#### ■正常な状態

本体を押したときに、違和感なく直進、後退することができる。

ブレーキパッドの交換後、ブレーキが正常に作動することを確認してください。

#### ■正常な状態

ブレーキレバーを握った時に、ブレーキパッドが後輪ホイールの内面にしっかりと当たっている。

## 8) 折りたたみバネの交換方法

### ●この交換方法で交換できる部品

交換部品: 24 折りたたみバネ  
セット



①折りたたみバネを持って、  
リンク軸から前方の  
フックを外します。



リンク軸

前方のフック    折りたたみバネ

②折りたたみバネの後方のフックを  
外します。

ペンチ

③取り外しと逆の手順で、新しい  
折りたたみバネを取り付けます。

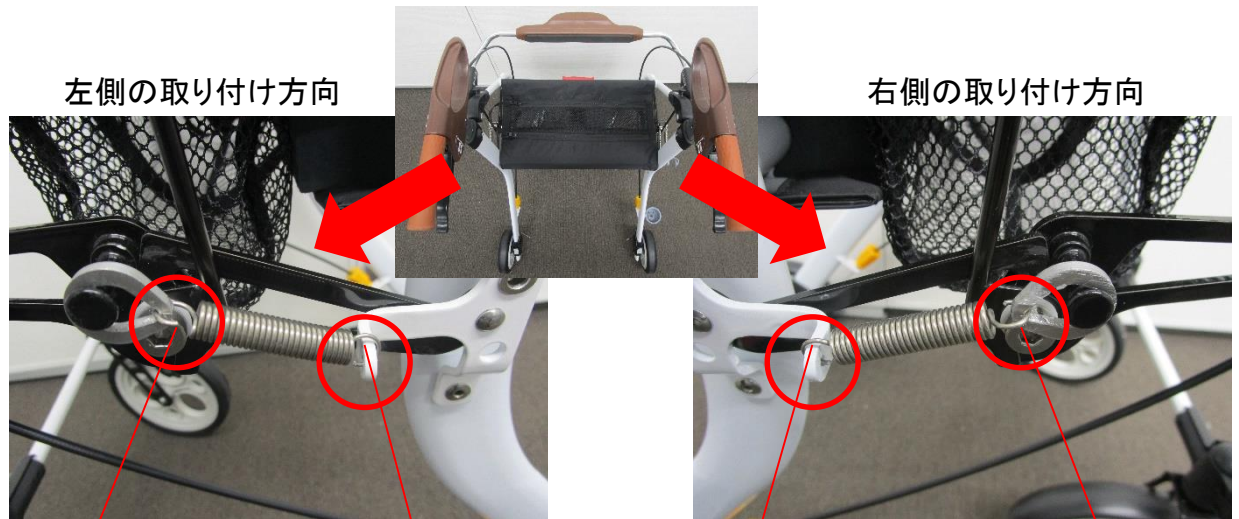


後方のフック

# 1. 各部の交換方法

## 8) 折りたたみバネの交換方法(つづき)

### ● 折りたたみバネの取り付け方向



折りたたみバネのフック  
先端が外側を向いている。

折りたたみバネのフックが  
上からかかっている。

折りたたみバネのフックが  
上からかかっている。

折りたたみバネのフック  
先端が内側を向いている。

折りたたみバネの交換後、折りたたみ機能が正常に作動することを確認してください。

#### ■ 正常な状態

折りたたみレバーを引くと本体が折りたたまれ、折りたたまれた状態を維持し、押すと本体を開くことができる。

## 9) ブレーキバネの交換方法

### ● この交換方法で交換できる部品

交換部品: 37 ブレーキバネ



① ブレーキバネを取り外し、  
新しいブレーキバネと  
交換します。

ペンチ



ブレーキバネ交換後、ブレーキ及び駐車ロックが正常に作動することを確認してください。

#### ■ 正常な状態

ブレーキ: ブレーキレバーを握った時に、ブレーキパッドが後輪ホイールの内面にしっかり当たっている。

駐車ロック: ブレーキレバーを押し下げた時に、ブレーキプレートが後輪ホイール内側リブに入り込む。

# 1. 各部の交換方法

## 8) 杖ホルダー上/下の交換方法

●この交換方法で交換できる部品

交換部品：40 杖ホルダー上



41 杖ホルダー下



42 杖ホルダー固定ネジ

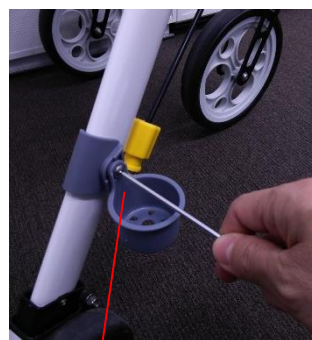


※取り外し、取り付け手順の中で、必要に応じて各部品を交換してください。

①杖ホルダー固定ネジを緩めて外し、杖ホルダー上、杖ホルダー下を取り外します。



②新しい杖ホルダー上、杖ホルダー下を、杖ホルダー固定ネジで固定します。



六角レンチ:3mm

杖ホルダー上 杖ホルダー固定ネジ

杖ホルダー下

※杖ホルダー固定ネジは工具で回せなくなるまで、しっかり締め込んでください。

# 2. フレームの補修方法

- ①塗装面のゴミ、油分、サビなどをよく落とします。
- ②塗料が傷以外につかないように、マスキングを施します。
- ③タッチペンで塗装します。

※塗料の一部が沈殿していることがあります。その場合はタッチペンの容器を振って塗料をよく混ぜ合わせてからご使用ください。

※深い傷には数回重ね塗りをしてください。重ね塗りは塗料が乾いてから行ってください。

※塗装方法の違いや、補修面の変退色により、色が正確に合わない場合があります。

※火気には十分に注意してください。

※有機溶剤が含まれているので、塗装中・乾燥中ともに換気をよくしてください。

※補修用ペイント(タッチペン)を使用する際は、缶、瓶に記載されている使用上の注意をよく読んでからご使用ください。

補修部品：44 補修用ペイント(タッチペン)

### 3. 交換後の点検

- ①ブレーキレバーを引いて、ブレーキパッドが後輪ホイールの内面にしっかり当たっていることを確認してください。
  - ②ブレーキレバーがスムーズに動き、ブレーキが効くまで十分に握れることを確認してください。
  - ③ブレーキおよび駐車ロックが確実に作動することを確認してください。
  - ④本体を押した時に、違和感なく直進することを確認してください。
  - ⑤折りたたみ動作がスムーズに行えることを確認してください。
  - ⑥各部のネジ、ボルト、ナットが緩みなく締まっていることを確認してください。
- ※点検方法の詳細などはメンテナンスガイドを参照してください。

### 4. ブレーキの調整方法

- ①ブレーキが利きにくくなった場合、ブレーキ調節ネジをシール表記の方向に回してブレーキパッドの位置を調節してください。
- ②ブレーキパッドと後輪ホイールの内面の間隔が2mmになるように調節してください。間隔が小さくなりすぎた場合は、ブレーキ調節ネジを逆方向に回して、調節してください。

ブレーキ調節ネジ



回す方向



## 5. シールの貼付位置

①指はさみ注意シール  
※左側の同じ位置にもあります。



②ブレーキ・駐車ロックシール  
※左側の同じ位置にもあります。



④反射シール後  
※左側の同じ位置にもあります。



③反射シール前  
※右側の同じ位置にもあります。



⑤ブレーキ調整表示シール  
※右側の同じ位置にもあります。



### 交換部品：

45 指はさみ注意シール  
左右セット

46 ブレーキ・駐車ロックシール  
左右セット

47 反射シール前  
左右セット

48 反射シール後

49 ブレーキ調節表示シール



## 注意事項

### 1. 保管について

- ① 戸外に保管して風雨や直射日光にさらしたままにしないこと
- ② 火気に近づけないこと、また高温になる場所に保管しないこと
- ③ 荷物を重ねたり、圧力が加わる状態で保管しないこと
- ④ 取扱説明書は本体と一緒に保管すること

### 2. お手入れについて

- ① 車輪に付着した泥や汚れなどはそのままにせず、よく絞った布などで必ず落とすこと
- ② 次にあげるものではお手入れしないこと
  - ・シンナー
  - ・クレゾール
  - ・塩素系薬剤をかけたの殺菌、消毒
  - ・磨き粉
  - ・塩素系洗剤
  - ・酸、アルカリ性洗剤
  - ・タワシ
  - ・研磨剤入りのスポンジ
  - ・その他製品を傷つけるもの
- ③ オゾンガス、ホルムアルデヒドガスを用いた消毒を行わないこと。
- ④ 注油する場合は、タイヤ、ブレーキパッドに油がつかないように注意すること。  
タイヤやブレーキパッドに付着した油はよく拭き取ってください。

### 3. 廃棄について

- ① 廃棄については各自治体の指示にしたがって処分、廃棄すること

●製品の仕様および価格は、予告なく変更する場合があります。

製品に関するご意見・お問い合わせは

**お客様相談室**

フリーダイヤル **0120-86-7735**

(受付時間) 祝祭日以外の月～金 9:00～17:00  
(12:00～13:00はのぞく)

製造・発売元



**アロン化成株式会社**

ライフサポート事業部

〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-6 住友不動産日比谷ビル8階

URL <http://www.aronkasei.co.jp/>

安寿

検索